

# 第6回別府市湯けむり軟式オレンジボール学童野球大会

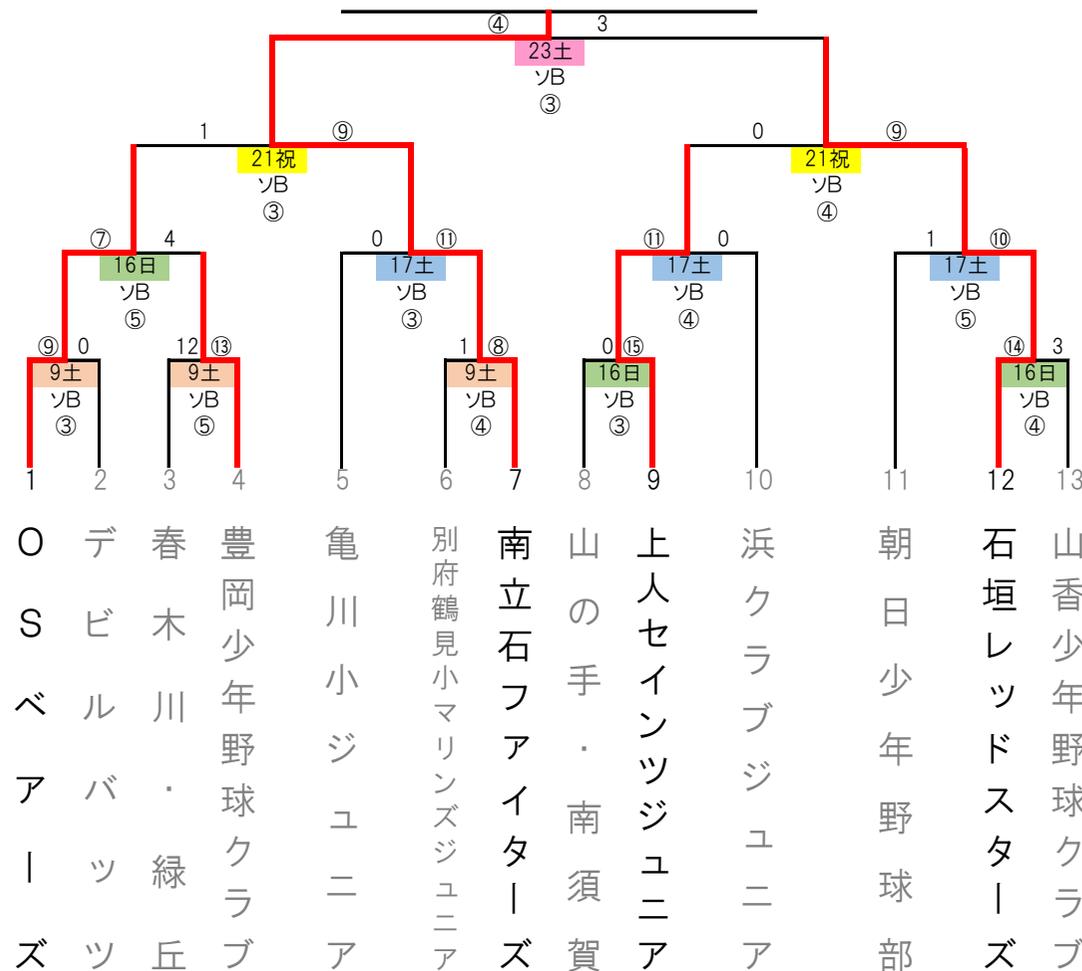
主催：NPO法人JSBB Beppu Branch  
 主管：別府市軟式野球連盟

- ◎日程： 2019年 3/9(土), 10(日), 16(土), 17(日), 21(木・祝), 23(土), 24(日)
- ◎時間： 第1試合： 9:00~10:30 第2試合：10:30~12:00 第3試合：12:10~13:40  
 第4試合：13:40~15:10 第5試合：15:10~16:40
- ◎会場： 野口原ソフトボール場B



- ・ 試合開始予定時刻の30分前までにグラウンドに集合してください。
- ・ 前試合4回終了時点でオーダー交換をいたします。

優勝：南立石ファイターズ



- ◎ 参加資格は3年生以下の小学校の児童とし、スポーツ傷害保険に加入済みの選手で構成されたチームで出場とします。チーム編成が単独チームで構成できない場合は、隣接するチームとの混成チームとしての参加を認めます。参加する選手は保護者の自書の了承を受け、監督が認印をしたチームで1枚の参加承諾書を提出してください。
- ◎ 競技運営上の細則(大分県下統一の取り決め事項)
  - ☆ 試合に使用するボールは軟式D号ボール(通称:オレンジボール)とします。
  - ☆ 試合回数は5回としますが5回に満たなくても90分を経過したときは、新しいイニングに入りません。
  - ☆ 5回を終了した時点で同点の場合は、抽選(9人でジャンケン)とします。
  - ☆ 決勝戦は時間制限を設けませんが、5回終了時点で同点の場合は1回のみ特別延長戦(無死1,2塁継続打者)を行います。以後同点の場合は抽選とします。
  - ☆ 3回以降9点差がついた場合はコールドゲームを適用します。3回に満たなくても18点差がついた時点で試合終了とします。
  - ☆ 一イニング9得点でアウトカウントに関係なくチェンジとします。日没並びに途中雨天の場合は、3回終了時点で成立となり試合終了とします。
  - ☆ 競技場は、塁間18.29m、投手よりホームプレート間13.11m(ソフトボール区画線を使用)とします。
  - ☆ フェアグラウンドでの飛球(フライ)の処理については、内野手・外野手ともに捕球はアウト、落球はセーフとします。フォースプレイ、タッグプレイも捕球しなければアウトとはなりません。
  - ☆ ファウルグラウンドでの飛球(フライ)の処理については、捕球はアウト、落球はファウルボールとします。その時点で塁上の走者は友の塁に戻ります。
  - ☆ 走者の盗塁、打者のバント及びスクイズ、走者のタッチアップ、ヒットエンドラン並びにバッテリー間のパスボールでの進塁は認めません。死球はあります。
  - ☆ 打者は、審判員が3ストライクを宣告した場合はアウトとなり、四球を宣告されると安全に一塁に進塁できます。
  - ☆ インフィールドフライは宣告されます。その場合は走者は元の位置に戻されます。
  - ☆ 内野手等の暴投などの悪送球については、一つ進塁が出来ます。
  - ☆ 走者は、投手の投球(リリース)と同時に離塁は出来ますが、3歩程度進んで一旦停止し、打者がフェアボールを打った時点で次の塁へと進塁することができます。離塁が大きい場合は塁審より注意を受けます。
  - ☆ 投手は1日5イニング、1試合のMAXは3イニングしか登板できません。決勝戦での投手は、特別延長戦を含みMAX6イニングしか登板できません。
  - ☆ 投手の投球を打つ打撃とし、ベースは移動式、外野への打球は原則フリーとします。(柵がある場合60m柵を超えた場合ホームランとします。)
  - ☆ ランナーコーチは、大人か5年生以上の上級生で行います。
  - ☆ スライディングは認めます。打者はヘルメットを着用し、捕手は捕手用ヘルメット、プロテクター、レガースを着用してください。
  - ☆ ユニフォームは混在で出場は可能ですが、背番号は重複しないようにしてください。帽子を着用し、靴はスパイク又は運動靴でも可能です。
  - ☆ 先発メンバー9人に限り、1度だけ元打席時のみ再出場(リエントリー)として戻れます。
- ◎ 競技運営上の細則Ⅱ(別府市独自の取り決め事項)
  - ☆ 塁審と本部員は、両チームから2名ずつとします。試合前の先攻、後攻を決定するジャンケンにて勝った方のチームが本部員、二塁塁審とし、負けた方のチームが一塁・三塁の塁審を担当することとします。
  - ☆ 打者の打球がワンバウンドでフェンスを越えた場合はホームランとします。(野口原ソフトボール場)